



本を読もう！

みなさんは最近、自主的に本を読んでいますか？

川越高校の生徒は課題も多く、部活動も頑張っている人が多いので読書をしている時間はあまりない、と感じる人が大多数だと思います。しかし、読書をすることのメリットはたくさんあります。今回はそれらをいくつか紹介します。

<本を読むことのメリット>

①集中力が上がる

読書をするすると自然に集中力がつきます。勉強では集中力が続かなくても読書なら続く人が多いのではないのでしょうか。読書で集中することを習慣づけると、勉強にもその集中力を生かすことができます。読書をするすると勉強の時間が少なくなってしまうですが、学習の効率を上げることが可能です。

②コミュニケーション能力が身につく

読書をして様々な人間の気持ちを考察していくと、他人の気持ちが分かり、他人を思いやれるようになり、コミュニケーション能力が高くなります。知識や学力も大切ですが、この能力は社会人になるとそれと同じくらい必要な能力となります。

③文章力が身につく

読書をするすると語彙の幅が広がり知識も増えるので、自分が文章を書くときに表現豊かに文章が書けるようになります。

最後に・・・

読書は少しめんどくさそうな気がしますが、今回紹介したこと以外にもたくさんのメリットがあります。

今の時期は比較的、読書の時間を確保しやすいので、これをきっかけに読書を始めてみてはいかがでしょうか。図書館には様々な本があるので、自分の好きな本を探してみてください。



★「読みたい本がない」という人には？

・友人・家族にすすめ本を聞いてみる

普段からよく本を読む人に尋ねてみるほか、年の離れた人、得意分野が違う人が読んでいる本を手にとってみると、意外な発見があるかもしれません。

・受賞作を読んでみる

芥川賞・直木賞（年2回発表）、本屋大賞（4月発表）など。

・書評サイトを見てみる

新聞各社のもの、読書を趣味とする個人のサイト、自分に合いそうなものを探してみてください。

（例）朝日新聞 「どくしょ応援団」

<http://www.asahi.com/shimbun/dokusho/>

入り口前の展示ケースです。

今回のテーマは「スポーツ」。中高生の部活動を題材にした小説もたくさん出ています。

